

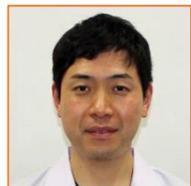
## 形成外科の医師紹介



診療部長  
宮内 律子  
(みやうちりつこ)  
【専門分野】  
形成外科全般  
再建外科



部長  
天野 信行  
(あまののぶゆき)  
【専門分野】  
形成外科全般 / 熱傷  
顔面外傷 / 難治性創傷



副部長  
小橋 啓太  
(こばしけいた)  
【専門分野】  
形成外科全般



レジデント  
黒木 大地  
(くろきだいち)  
【専門分野】  
形成外科全般

## 当院で治療を行っている主な疾患

難治性潰瘍・褥瘡、外傷（熱傷、顔面外傷など）、先天異常の疾患（唇裂・口蓋裂、小耳症、手足の先天異常）、腫瘍（皮膚、皮下の腫瘍、皮膚悪性腫瘍）、瘢痕・ケロイド、乳がん、頭頸部がん切除後の再建など幅広い疾患に対応しています。

## 手術実績（2022年度）

疾患大分類	入院			外来			計
	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	
腫瘍	124		22			123	269
外傷	56	13	16		1	120	206
難治性潰瘍	79	6	20			4	109
先天異常	60		1			4	65
炎症・変性疾患	12	2	13			18	45
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	7		5			8	20
その他	1		5				6
計	339	21	82		1	277	720

## 外来診療担当医表

下肢創傷ケアセンターへのご紹介は形成外科が担当となります。また、従来通り血管外科へご紹介頂いても構いません。形成外科と血管外科は集学的治療を行っていますので、柔軟な受入れ対応を可能としています。

		月	火	水	木	金
形成外科	1診	宮内 律子	天野 信行		天野 信行	宮内 律子
	2診	小橋 啓太	黒木 大地		小橋 啓太	黒木 大地
血管外科	1診		(新患) 山下 修	山下 修		

地方独立行政法人 山口県立病院機構  
山口県立総合医療センター 地域医療連携室  
住所：〒747-8511 山口県防府市大字大崎10077番地  
TEL：0835-22-5355 FAX：0835-22-5184



Yamaguchi Prefectural Grand Medical Center  
山口県立総合医療センター

# 形成外科からのご案内

～2020年10月1日より下肢創傷ケアセンターを開設～



症状を悪化させないように、  
患者さんの生活の質の  
維持・向上を目指します。

皮膚悪性腫瘍切除術 手術風景

## Message

当院形成外科は開設されてから約50年と非常に歴史が長く、現在は常勤医師4名で治療にあたっており、外来患者は平均30～50人(1日)、入院患者は15名～20名の受入れを行っています。手術は年間、全身麻酔、局所麻酔併せて約1,000件を行っています。

外傷救急患者、熱傷患者については救急部、ICUと連携し、初期治療から専門的な処置まで継続して行っております。また、整形外科、形成外科、リハビリテーション科と連携し、各科の得意分野を活かして手の外科治療を行っています。さらに、乳腺外科と連携を図り、乳癌術後の乳房再建にも取り組んでいます。



診療部長  
宮内 律子

# 2020年10月より 「下肢創傷ケアセンター」を開設。



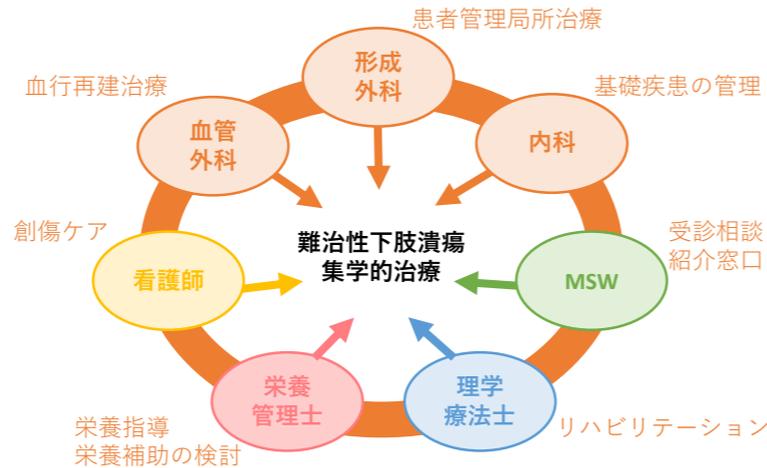
カンファレンス 実施風景

多職種で連携して、  
充実した創傷治療が実現できるよう  
努めてまいります。

## 下肢創傷ケアセンターの特色

近年、高齢化に伴う基礎疾患（糖尿病、閉塞性動脈硬化症、静脈瘤）に併発した難治性下肢潰瘍が増えています。複数の原因により傷が治りにくい場合が多く、多方面からの治療が必要となります。例えば、血流障害がある場合は、血管外科と共に治療を行い、糖尿病がある場合は内科と共に治療が必要となります。

この「下肢創傷ケアセンター」を立ち上げたことにより、各科の連携をより緊密に図り、全身状態、合併症などを考慮しながら早期治療を行い、より良い集学的治療に寄与していきたいと考えています。さらに、症状を悪化させないように看護師、リハビリ、管理栄養士、MSWとのチーム医療を充実させることで、患者さんの生活の質を維持・向上を目指します。



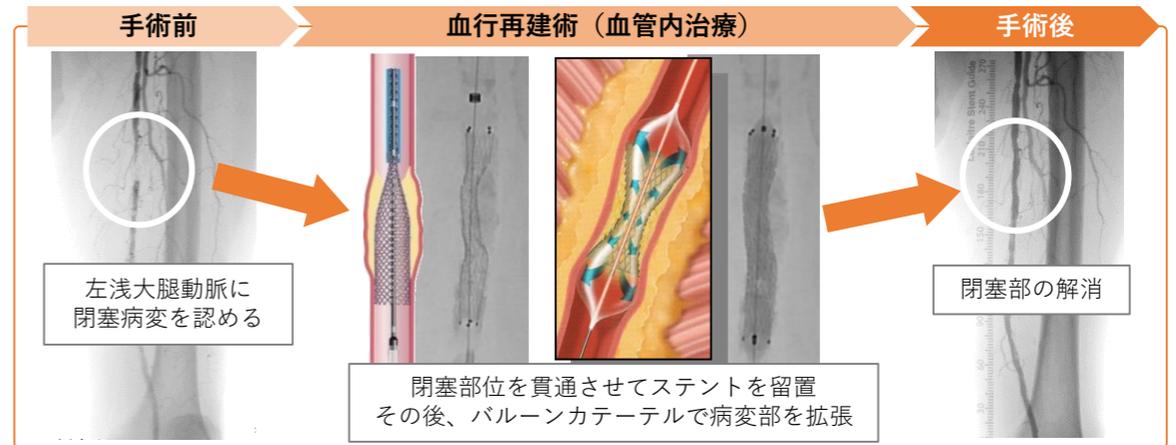
## 下肢創傷ケアセンターの対象疾患

下肢（上肢）の創傷で特に以下の疾患を積極的に受け入れています。

- ① 閉塞性動脈硬化症に伴う下肢潰瘍
- ② 糖尿病性潰瘍、壊疽
- ③ 静脈不全に伴う潰瘍
- ④ その他（膠原病や血管炎）に伴う潰瘍

## 治療方法（血行再建術）と効果

糖尿病を合併している80歳男性の方の症例をご紹介します。



## 下肢創傷ケアセンターのメンバー紹介

<p>センター長</p> <p>形成外科 宮内 律子 みやうち りつこ</p>	<p>副センター長</p> <p>血管外科 山下 修 やました おさむ</p>	<p>糖尿病・内分泌内科 竹田 孔明 たけだ こうめい</p>	<p>形成外科 病棟病長 原田 淳子 はらだ じゅんこ</p>
<p>皮膚・排泄ケア 認定看護師 河島 史恵 かわしま ふみえ</p>	<p>理学療法士 藤井 一樹 ふじい かずき</p>	<p>管理栄養士 白石 まどか しらいしまどか</p>	<p>MSW 今徳 孝行 いまとく たかゆき</p>

## 患者さんのご紹介手順とその後の流れ

難治性下肢潰瘍の治療には悪化する前に適切な治療が不可欠です。お早めに当院の地域医療連携室にご相談ください。患者さんの症状に応じて、診療科の選定を行います。

